

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

## 記

1. 講 師 大阪歯科大学歯科審美学室教授  
歯科技工士専門学校 学校長 末瀬 一彦 先生
2. 演 題 「CAD/CAM 冠」成功への秘訣
3. 日 時 平成27年10月1日(木)17:00～18:00
4. 場 所 歯学部校舎棟1階 歯学部第1講義室
5. 抄 録

CAD/CAM システムの普及は、技工操作において精密鑄造によって歯科医療が大きく変わって以来の変革であり、歯科技工そして補綴治療を大きく変えていかなければならない。

平成 26 年 4 月から保険診療に導入された「CAD/CAM 冠」はこれまでの金属修復主体の補綴治療から脱却すべく大きな布石になる。保険導入から 1 年以上経過するが、「CAD/CAM 冠」の適用にあたっての留意点も明確になり、脱離や破折が生じないような臨床術式が求められる。すなわち支台歯形成、クラウンの適合性、接着操作に大きなポイントがある。

今回の講義では、CAD/CAM 冠の材料の特性、さらに CAD/CAM 冠の臨床応用上の留意点などについて解説させていただく。

連絡先： 三浦 宏之(岡田 大蔵)(摂食機能保存学分野 内線5521)